

1 開催実績

個別に検討が必要な事案の課題解決に向けた協議、地域課題の抽出、相談支援従事者等の資質向上を図るための取組み。※関係者： 相談支援事業所等

事例を通して、個別から見えてくる地域課題を抽出し整理する。

学習会や研修を通し、相談支援専門員の人材育成・資質向上を目指し、相談支援の理解を深める場を目指し、相談支援従事者同士の横のつながりを作っていく。

回	開催日	実施内容概要	参加数
1	令和6年5月8日	今年度について、事例報告会「医療的ケア」	27人
2	令和6年7月3日	基幹相談支援センター研修会「加算について」	48人
3	令和6年8月7日	事例検討会 テーマ：児童	24人
4	令和6年10月2日	事例検討会 テーマ：精神	23人
5	令和6年11月6日	基幹相談支援センター研修会「加算について」	39人
6	令和7年1月8日	学習会「成年後見制度について」	25人
7	令和7年2月5日	事例検討会 →大雪により中止	-
8	令和7年3月5日	今年度の振り返り	25人

2 解決すべき課題

1：慢性的な人材不足 2：報酬改定の理解と加算の取得 3：相談支援専門員の質の向上と人材育成

3 実施・解決できたこと

2：学習会・基幹研修でのコラボ研修を開催。グループワークや実際の事例などを用いた研修を行い、疑問や意見の交換を行っている。

3：学習会や事例検討会などを定期的で開催。地域で協力・共有して学び合う事ができる機会を作れた。また、各事業所だけではわからない事を知り、相談できる場になっている。参加者の役割分担を行うことで積極的に参加できる様にした。役割や発表をしてみることで、自身の勉強にもなると実感した意見も聞かれた。研修会は、基幹相談支援センターと合同で開催している。

4 実施・解決できなかったこと

1：人材不足・人材確保については、各事業所でも課題。

5 令和7年度の取り組みの方向性

人材不足・人材確保の課題は残っているが、引き続き相談支援専門員の質の向上と人材育成を目指す。他部会や他分野とのコラボ研修等、連携を図りながら、お互いの役割を知る機会も図っていきたい。事例検討会では少人数での検討方法を継続。学習会・基幹研修は、企画チームと企画運営を継続。今年度の研修内容を踏まえてテーマを選定していく。